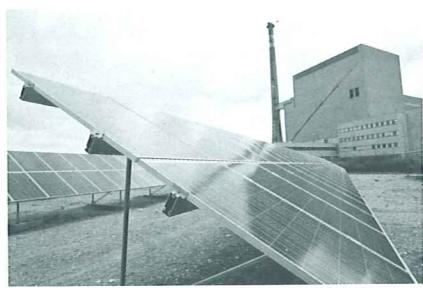


月刊ウィーン GEKKAN-WIEN 2009年9月号

現地オリジナル取材と編集で
ウィーンを伝える月刊情報紙
おかげさまで創刊 20周年
創刊 1989 年 No.243



フェルディナント・ゲオルク・ヴァルトミュラー『若い日の肖像』一八一八年 ベルヴェデーレ下宮にて展示中



発電パネルを設置したツヴェンデンドルフ原子力発電所



投票では、賛成四九・五三%、反対五〇・四七%と僅差で否決された。水力発電が多い西部四州が反対、発電所に近いウイーンなど東部五州が賛成した。国境に近いイスの原子力発電所に反対する最西部のフォアアールベルク州の反対は七割を超えた。時の与党社会民主党と野党国民党の政争の具となり、原子力発電が実際に必要な州の住民の声が無視される結果と

六五〇年間中欧に君臨したハプスブルク帝国の中心地オーストリアは、水力が豊富で全発電量の約五九%を占める。全発電量の約三九%を占める化石燃料のほとんどを輸入に依存している。この依存度を下げるため、一九七二年、ウイーンの西北西約四〇キロのツヴェンデンドルフに原子力発電所（沸騰水型軽水炉、七・四万キロワット）が着工され、七七年に完成した。七八年には営業運転を開始し一八〇万世帯に電気を供給するはずだったが、原子力反対運動を受けて七八年に実施した国民投票では、賛成四九・五三%、反対五〇・四七%と僅差で否決された。水力発電が多い西部四州が反対、発電所に近いウイーンなど東部五州が賛成した。国境に近いイスの原子力発電所に反対する最西部のフォアアールベルク州の反対は七割を超えた。時の与党社会民主党と野党国民党の政争の具となり、原子力発電が実際に必要な州の住民の声が無視される結果と

なった。これを受け国民会議は原子力禁止法を可決し、運転が禁止された。当初は再開を求める動きが議会や国民についたが、八六年がソ連チエルノブリ原発事故でそれもなくなった。休止措置を含め約十億ユーロの巨費を要した。筆者がウイーンに勤務時、電力会社で同発電所の建設に関わり、退職後ウイーン大学講師をしていました方が日本訪問の件で来訪された。当時の運転断念の事情について、本当に残念だったと語つてました。最近のメールでは、得られた最大の教訓は「技術的問題を政治に絡めるべきでない」とあった。その後、発電所の燃料や主要機器は売却され、ドイツで運転中の同型炉五基の予備品供給庫となっていたが、二〇〇五年から運転員の訓練用原子炉として活用している。放射化されてないため、運転中は近づけない場所での訓練も可能である。〇九年六月には、千枚の発電パネルを設置した太陽光発電試験施設として再出発した。出

力は最大でも原子力発電の四千分の一以下と微々たるものだが、再生可能エネルギーの象徴としている。これに連連し本年七月、マイナーリングを追悼する野外コンサートが同発電所で開催され、約二千五百人が集まつた。

現在、全政党が反原子力の立場を取つており、近隣諸国の原子力発電にも強く反対している。特に、コンサートが同発電所で開催される、約二千五百人が集まつた。ケル・ジャクソンを追悼する野外コンサートが同発電所で開催され、約二千五百人が集まつた。

機関の招致は、国の安全保障に力を最大でも原子力発電の四千分の一以下と微々たるものだが、再生可能エネルギーの象徴としている。これに連連し本年七月、マイナーリングを追悼する野外コンサートが同発電所で開催され、約二千五百人が集まつた。

その活動に伴う経済効果も莫大。メージをアピールするとともに、何よりも、冷戦時代において国際機関の招致は、国の安全保障に寄与することで十分ペイすると考へられたのである。加盟国は現在一五〇ヶ国、我が国は設立当初から加盟国かつ指定理事国である。

杉本純の原子力の話

欧洲原子力事情・オーストリア



エルバラダイ現及び天野次期事務局長(2005年12月ノーベル平和賞授賞式)



■ 杉本純（日本原子力研究開発機構・原子力研修センター長）
／前ウイーン事務所長

空港送迎や観光は快適なメルセデスベンツで

Tel. 0676-700 3728 (英語&独語)

日本語でのご予約はメールで承ります
お申し込みはお早めに gekkan@utanet.at

料金例：空港～ウイーン市内：
ベンツ（3名様まで+通常スーツケース2個まで）
片道€32～€35

別車種（4名様まで+通常スーツケース4個まで）€35 / 5名様の場合は€52
観光や商用にお気軽にご用命下さい。ザルツブルク、プラハ、ブダペストなど各地にも参ります。

日本語定期観光『みゅう』
毎日催行・現地発ツアー&チケット手配

ウィーン市内観光 / ウィーンの森半日観光 / 音楽の散歩道 / 鉄道で行くザルツブルクとザルツカンマーガート / ホイリゲとコンサートで楽しむウィーンナイト / 電車で行くヴァッハウ渓谷のんびりツア（要予約）

MIKI TRAVEL VIENNA 月～金 (9:00-17:30)
TEL : (01) 310 2188-18
myu@mikivie.at www.myushop.net

My bus 日本語定期観光バス
美しい自然と文化遺産の数々を
日本語ガイドが親切に説明致します。
完全予約制

・ ウィーン市内半日観光 毎日 9:00 出発
・ ウィーンの森半日観光 每日 14:00 出発
・ ヴァッハウ渓谷 1日観光 日火木 9:30 出発
・ ウィーンナイトツアーウォーターフロント 19:15 出発
・ オーケンギング美術史博物館 火木土 14:15 出発
・ ハイドン半日ツアーウォーターフロント 14:15 出発
・ 鉄道の旅：ザルツブルク、ザルツカンマーガート、ザルツブルクコンビ1日、ハルシュタット1日

ご予約日本語 tel. 01-7160947
マイバス・センター Net Travel Service Austria
Operngasse 6/2 A-1010 Wien
月～金： 09:00-17:30 tel. 01-7160947
土日祭日： 09:00-17:30 tel. 0664-4021882
(マイバスのみ 英語)

ネットトラベルサービスでは
コンサートチケットやミール
クーポン、列車のチケット等
の手配も承っております。

H.I.S. ウィーン支店
航空券・ホテル・コンサートチケット
TEL: 01 587-1073
e-mail: vienna@his-austria.at
営業時間：月～金 09:00～17:30 www.his-austria.at